

第13回国際リハビリテーション会議 (ISPRM 2019) Disaster Relief Committee Workshop

徳島県災害時リハビリテーション協議会会長
徳島大学病院リハビリテーション部部长
加藤真介

リハビリテーション医学の世界最大の国際学会が International Society of Physical and Rehabilitation Medicine (国際リハビリテーション会議 ISPRM)です。その第13回大会は2019年6月に神戸で盛大に開催されました。ISPRMには Disaster Relief Committee (DRC)があり、災害に対するリハビリテーション医療の提供に向けて様々な活動をしています。ここでは、今回の学会中に開催されたDRCワークショップの様子をご紹介します。

リハビリテーション関連の学会で災害対策を行っている他の国際学会の一つに、International Spinal Cord Society (国際脊髄学会 ISCoS)があります。脊髄損傷を専門とするこの学会はパラリンピックと起源を同じくする学会で、2020年はパラリンピック期間中の9月2-4日に横浜で開催されます(図1)。ISCoSの中で災害対応にあたっている Disaster subcommittee では、四川、ハイチ、ネパール地震後に現地で長期にわたって脊髄損傷治療にあたった経験を持つスタッフが活動を展開しています。ISPRMとISCoSは数年前から学会同士の協力を強化していますが、災害対応はその核の一つで、私はISCoSの災害対応の委員長を務めてきました。



昨年のISPRMは西日本豪雨の時にパリで開催され、学術集会前日に開催されたDRC委員会にISCoSの活動を報告するために出席しました。JRATの活動は里宇明元先生が紹介されてきており、ISPRM DRC内では知られています。昨年の委員会の席で、その3日後の学術集会中のDRC sessionでJRATの活動を一般会員にも紹介することと、ISPRM DRCの一員となることの依頼を受けました。その際に、DRCの新委員長となったオーストラリアのKhan先生に、震災を経験した神戸でのISPRMでDRC sessionを開催することを提案し、これが認められました。

一年後の神戸では、一つではなく、二つのワークショップが開催されました(表1)。発表内容は、急性期のリハビリテーション支援活動・その後の罹災地域でのリハビリテーション医療の維持するにあたっての問題点、これらの経験をもとにした災害リハビリテーション医療システム・教育システム作りが主なものでした。今回の発表者が経験してきた災害は、四川・ネパール・パキスタンの地震、フィリピン



の台風などでした。いずれも、リハビリテーション医療資源の乏しかった地域に大規模災害が発生した場合であり、現地では発災から時間が経った今も課題は山積しているのが現状のようです（図 2）。委員長のメルボルン大学 Khan 先生のもとでは、これらの経験をもとに災害に対するリハビリテーション医療を体系化するプロジェクトが進められており、さらに e-learning もまもなく公開されるとのことで、今後の発展が期待されます。

JRAT については、発足の経緯、組織化の状況、熊本地震の際の活動、RRT 研修などを紹介しました。発表後に資料の請求をいただくなど、JRAT の活動が災害に対するリハビリテーション対応として本来のあるべきひとつの方向であると、国際的に高く評価されていることが今回も確認できました。

今回のワークショップでの海外演者が発表した内容は、JRAT の現時点の活動方針と多少異なるとはいえ、災害時のリハビリテーション医療として日本でも考えていくべきものがあり、今後も注視していく必要があります。また JART の活動は、災害が多発する地域などでの良いモデルとなると思いますので、今後も国際的な交流を深めていく意義は高いと感じさせられたワークショップでした。

表 1

ISPRM 2019 DRC session: 2019 年 6 月 12 日 (90 分)、13 日 (60 分)

ワークショップ名

- ✓ Disaster Management: Critical Role of Medical Rehabilitation
- ✓ Building Capacity and Evidence for Rehabilitation in Disaster Settings

発表演題・発表者

- ・ Perspectives of Japan Disaster Rehabilitation. Shinsuke Katoh [Japan]
- ・ Establishment of PM&R Service in Pakistan for Survivors of Disasters. Nabila Najam Soomro [Pakistan]
- ・ Disaster Rehabilitation: Lessons Learnt in Marawi, Philippines. Filipinas G Ganchoon [Philippines]
- ・ Disaster Rehabilitation - A Critical Role and Need. Bhasker Amatya [Australia]
- ・ Update in Disaster Management: Pakistan Perspective. Nabila Najam Soomro [Pakistan]
- ・ Preparedness among Medical Rehabilitation Professionals for Deployment to Future Disaster Settings – An Australian Perspective. Su Yi Lee [Australia], Bhasker Amatya, Mary P Galea, Fary Khan